

澁はつらつ刺

第4号

2022.02

津田学園高等学校
学校通信

『澁刺』第4号をお届けします。今号では、11月に実施した体育祭・修学旅行・文化祭に関する生徒の声と今年度の三重県高等学校総合体育大会以降に活躍した部活動の生徒の声をお届けします。また裏面には、卒業を迎える3年生への各先生方からのコメントと表彰者一覧を掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

文化祭レポート



特別選抜コース2年 伊藤 未光 さん
光風中学校出身

文化祭は、毎年秋に2日間に渡って行われます。1日目は、1・2年生は各クラスで展示や舞台発表を行います。この日のために何ヶ月も前からクラスの仲間と放課後の勉

強や部活の合間を縫って準備を行います。
例年であれば3年生は模擬店を行います。今年も新型コロナウイルスの影響で店を出すことはできませんでした。これを踏まえて、お化け屋敷や脱出ゲームなどの生徒全員に楽しんでもらえるような企画がたくさんありました。

2日目は、午前はパフォーマーの方をお招きし、午後はダンス部やバレー部・剣道部による劇やダンスで文化祭が盛り上がりしました。私のクラスはジェットコースターを作りました。制作する過程では、知らないことばかりで多くの学びがありました。また、クラスの仲間と協力することでクラスの絆がより深まりました。文化祭はみんなが笑顔になれる行事です。



修学旅行レポート



特別選抜コース 2年 和田 麻琴 さん
八風中学校出身

私たちは修学旅行で長崎県、熊本県、福岡県、山口県に行きました。九州に行くのは初めてという人が多く、皆とても楽しそうでした。

1日目は太宰府天満宮やハウステンボスに行きました。学問の神様が祀られている太宰府天満宮では学業お守りを買っている人が多くいました。ハウステンボスはイルミネーションがとてもきれいでたくさん写真を撮りました。

2日目には長崎県で平和学習をしました。平和記念像に献花をし、資料館で原爆など戦争について学ぶことができました。戦争や核兵器のない世の中になるといいなと思いました。

3日目には熊本県で起きた地震のことを学びました。地震によりできた断層や、ようやく復元した熊本城を見て、災害への備えがどれほど大切か学ぶことができました。

4日目は自分たちで選んだコースに分かれて見学を行いました。他クラスとの交流も学年全体で仲を深めることができました。

最終日には、秋吉台と鍾乳洞に行きました。鍾乳洞はとてもきれいでした。この旅行では訪問した場所での自由行動も多くあり、それぞれが行きたい場所について調べたり、他の人たちと協力しながら楽しく行動したりすることができたと思います。



体育祭レポート



特別進学コース 3年 續石 こよい さん
朝明中学校出身

5月から延期されていた体育祭が11月11日に開催されました。コロナウイルス感染症拡大の影響で、昨年度は実施することができなかったため、2年ぶりの実施となりました。

騎馬戦など密になってしまうために実施できない競技がありました。そのため、接触がなくても盛り上がる競技を実行するため、生徒会役員は先生方と話し合いを繰り返しました。

当日、特に盛り上がりを見せたのが綱引きでした。綱引きは1チーム10人と人数が多く、また、先生チームもあったため大きな盛り上がりを見せました。観戦している生徒も一丸となって応援していて、自分のクラスが負けても、他のクラスを応援している姿が多く見られたため、団結力も深まったと思います。

生徒からは「一人一人が活躍する場面が必ずあって、全員が楽しめた。」などの言葉が上がっていました。



部活動レポート

水泳部

大会ではとても調子が良く、予選から自己ベストに近いタイムで1位通過をすることができました。決勝ではそのままの勢いで自己ベストを更新し、優勝することができました。日々の練習から決勝をイメージしていました。当日は、優勝以外はありえないという気持ちで自信を持って臨みました。東海大会につながる良いレースができ、うれしく思いました。今後の目標は大学1年生からインカレに出場することです。そのため、これからも日々頑張っています。

特別選抜コース 3年 安達 瑠斗 さん
川越中学校出身

- 三重県高等学校選手権水泳競技大会 男子100m自由形 優勝



野球部

新チーム初の公式戦に向けて、大会前は全員が各々の役割を理解し、優勝ならびに春のセンバツ出場を目指して練習をしていました。しかし結果は県大会3位となり、センバツにも出場できませんでした。次の目標は春夏連覇で夏の甲子園へ出場することです。そのためにも今は意識改革を行なっています。練習へ取り組む意識、日常生活での意識、これらの意識を高めていきます。そして、日々支えてくださっている方々に最高の恩返しをしたいです。

特別進学コース 2年 小濱 大翔 さん
大池中学校出身

- 第74回秋季東海地区高等学校野球三重県大会 3位



スキー部

1月9日と10日に三重県高等学校総合体育大会スキー競技に出場し、ジャイアントスラローム、スラローム共に2位通過でした。しかし1位とは確実な差をつけられての予選通過となり、改めて自分のレベルの低さとスキーに対する思いが足りていないと教えられました。それでも自分が勝っているところもあると思うので、インターハイでは、2種目とも完走することを目標に、日々の練習に目的を持って取り組んでいます。

総合進学コース 1年 伊勢 琢翔 さん
菟野中学校出身

- 三重県高等学校総合体育大会スキー競技 準優勝



ゴルフ部

ゴルフ部は全国高等学校ゴルフ選手権大会(緑の甲子園)団体戦優勝を目指して日々練習に励んでいます。今年度は中部予選において3位入賞を果たし全国大会の切符をつかみ、3年連続5回目の出場を果たしました。そして、全国大会においても過去最高である12位の成績を収めることができました。

私たちは常に感謝の気持ちをもって、多くの皆様に応援してもらえる行動を心掛けています。また、3月には春季全国大会に2名が出場します。応援よろしくをお願いします。

総合進学コース 2年 稲葉 千乃 さん
東員第二中学校出身

- 2021全国高等学校ゴルフ選手権 団体の部 中部地区予選 女子の部 第3位
- 2021全国高等学校ゴルフ選手権 団体戦 女子の部 12位
- 2021全国高等学校ゴルフ選手権 個人の部 男子の部 28位 女子の部 47位



テニス部

テニス部は「No Challenge, No Victory」～挑戦なくして栄冠なし～をモットーに一人一人が目標をもって日々練習に励んでいます。練習に対してその目的を考え、声を出し合い意識を高め基礎練習から実戦練習まで取り組んでいます。昨年行われた県新人大会では3位となり、惜しくも東海大会出場を逃してしまいました。その悔しさをばねに今年の高校総体では、今まで練習してきたことを発揮し、東海・全国大会に出場できるように頑張ります!

特別進学コース 2年 稲垣 天祥 さん
富田中学校出身

- 令和3年度三重県高等学校新人大会テニス競技の部 男子団体3位 女子団体4位
- 第7回 東海私立高校テニス大会 男子団体4位
- 第7回 三重県私立高校テニス大会 男子団体優勝 女子団体優勝



柔道部

去年の冬休み頃から、この大会に照準を合わせて練習してきました。当日は、普段練習でしていることを出し切るつもりで試合に臨みました。その結果、得意技で一本をとることができ、三位に入賞することができました。県大会での入賞は初めてなので嬉しかったです。翌週の団体戦ではあと1歩のところで敗れてしまい、悔しい気持ちです。この悔しさを忘れず、目標である東海大会出場を目指して、これからも練習に励んでいきたいです。

特別進学コース 1年 金田 はるか さん
木曽岬中学校出身

- 三重県高等学校女子柔道新人大会 女子52kg級 第3位



女子サッカー部

私たち女子サッカー部は県で1位になるという目標を達成するために日ごろの練習に励みました。選手権では初めて三重高校に勝利し、3位を勝ち取ることができました。試合の中ではチーム一丸となり走り続けました。最後に笛が鳴ったときには、嬉しさのあまり涙を流し、全員で喜び合いました。このような成績を残すことができたのは、一人一人が同じ目標に向かって頑張ってきたからだと思います。これからも沢山大変なことがあると思いますが、目標に向かって頑張っていきます。

総合進学コース 2年 鎌田 彩華 さん
東員第二中学校出身

- 第17回三重県高等学校女子サッカー選手権大会三重県予選 第3位



バレー部

私たちバレーボール部は春高予選を5位という結果で終えました。新人戦では自分たちのバレーができず、大敗を喫してしまいました。その情けなさ、悔しさから練習への取り組み方を見直してきました。いい顔でプレーすること、「徹底」を大切に全員バレーを目指し練習してきました。さらに大事な場面で勝負できる強いチームになれるよう「技」だけでなく「心」も鍛えてきました。春高予選は5位入賞でしたが、この結果に満足することなくもっと上を目指し努力し続けます。

特別進学コース 3年 敷内 萌々子 さん
龜山中学校出身

- 三重県高等学校バレーボール選手権大会 第5位



第67回青少年読書感想文コンクール(三重県寄賞) 自由読書の部 優秀賞

県内で優秀賞に選んでいただくことができ、本当にうれしく思っています。自分が選ばれるとは思いませんでした。とても驚きました。私はもともと作文や感想文が苦手でした。小学生くらいの頃に、いつも泣きながら書いていたことを思い出して、嬉しい気持ちでいっぱいです。毎回私の文章を添削してくれていた母に感謝したいです。

特別選抜コース 2年 小林 和 さん
員井中学校出身



卒業生へメッセージ

人間容量

学校長 細見 明典

卒業生の皆さん ご卒業おめでとうございます。科学の世界には、「電気容量」という言葉がありますが、先日ある雑誌で「人間容量」という言葉を見かけました。「人にはそれぞれ人間容量とも呼べるような値があるのではないか」と書かれてあり、その理由を「人の心の内面は様々である。ちょっとした他人の欠点が許せなかったり、些細なことにすぐに苛立ってしまったりする人がいる。一方で、いつも笑顔で人に接し、小さなことに拘らず、他人の失敗や欠点も許せるものは許して、おおらかに生きている人もいる。同じ人間であっても、その心の広さや深さは、随分違うもの

だと感じるときがある」という経験から、「人間容量」という言葉を思いついたのだそうです。

生徒の皆さんは、津田学園高校の3年間でこの「人間容量」をどのくらい高めることができたでしょうか。真剣に取り組んだ勉強や、部活動での友人との切磋琢磨や、先生に叱られて学んだことなど、皆さんの生活すべてが「人間容量」の高まりにつながります。日々の生活の中で「人間容量」を高め、社会に貢献できる人材に成長することをお祈りしています。

冬来たりなば春遠からじ

第3学年 学年主任 橋本 貴亨

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。18歳の新たな道への門出、夢と希望に満ち溢れ、胸躍るこのときは人生において最高のときを迎えていると言っても過言ではありません。ぜひ今の気持ちや感じていることを大切にしてください。これから歩む人生の中で、苦難がやってくることもあると思います。そんなときには、苦難を乗り越えれば、今の気持ちのようにまたなれるのだから頑張ろうと立ち向かってください。「冬来たりなば、春遠からじ」です。

寒く厳しい冬の先には暖かく穏やかな春が待っているのです。今、君たちは高校生活を経て最高の春を迎えています。毎日コツコツと学校に通い、勉強や部活に励み、喜びだけでなく悲しみや苦しみもあったかもしれませんが、卒業という大きな節目を無事迎えることができました。これはとても素晴らしいことです！君たちがやり遂げたこの事実と今の気持ちを忘れずにこれからの人生を歩んでほしいと思います。

始まり

進路指導主事 門脇 昌也

あなたの夢は何ですか。大学へ進学することや就職することは一つの目標ではありますが、人生のゴールではありません。これから、新しい生活が始まります。変化の激しい現代社会では、自ら考え行動する力、他者と協力して課題解決に取り組む力が必要とされています。高校生活で培った力を発揮して、社会で活躍することを期待しています。

今日、こうして卒業を迎えることができたことに感謝をし、新しい生活へ飛び出していきましょう。どんな時も、人と人のつながりを、そして、あなたを支えてくれる人の思いを大切にしながら、夢の実現に向けて、行動していきましょう。

卒業式 表彰内容等一覧

- 私立連合会長賞 佐々木桃香
- 優良生徒児童表彰 (三重県私学協会) 横地 由衣
- 体育・文化賞
 - テニス部：中野壮一朗 藤本 悠雅
 - 大橋 良太 村山 遼翔
 - スキー部：清水 楓真
 - ゴルフ部：阿部 謙成 池ヶ谷瑠菜
 - 打田 妃菜
 - 水泳部：安達 瑠斗

- 精勤賞
 - 山崎 愛海 野口 恵理
 - 當間 経波 水谷 瞭伽
 - 平田 開琳 伊藤 功騎
 - 横井 彩乃 村田 海渡
 - 谷川 達哉 片山 美奈
 - 續石こい 服部 日和
- 卒業証書受領者
 - 安達 瑠斗

- 同窓会理事
 - 坂本 樹 増垣 佐和
 - 和田 武尊 今原 茉優
 - 阪 泰我 松浦 凜
 - 清水 楓真 平野 雅姫
 - 澤村 一輝 水谷 梨愛
 - 鈴木 琉生 高柳菜奈美



津田学園高等学校

〒511-0904 三重県桑名市野田5-3-12
TEL (0594)31-6311 / FAX (0594)31-8179
email koukou@tsudagakuen.ac.jp

詳しくはウェブをチェック！

津田学園高等学校

<https://tsudagakuen.ac.jp/koukou/>



津田学園高等学校公式
Facebook

